



# イヴァン・ウルヴァロフ コンサート

ヨーロッパのロマン派音楽  
～ヴァイオリニスト・中澤きみ子氏を迎えて～

"Romantische Musik aus der Europa"

Pf: Ivan Urvalov mit Vn. Kimiko Nakazawa

2025年5月20日(火) (開場18:00) 開演18:30

会場: ベヒシュタイン・セントラム 東京 ザール

PROGRAM

<Vn 中澤きみ子 Pf イヴァン・ウルヴァロフ>

ドヴォルザーク:4つのロマンティックな小品 Op.75

Dvořák: 4 Romantic Pieces Op.75

No.1. Allegro moderato No.2. Allegro maestoso No.3. Allegro appassionato No.4. Larghetto

モンティ:チャールダーシュ

Monti: Csárdás

<Pf イヴァン・ウルヴァロフ>

シューベルト:即興曲 変ト長調 Op.90-3 変ト長調

Franz Schubert (1797-1828) Impromptu Ges-Dur, Op. 90 Nr.3

シューマン:アラベスクOp.18

Robert Schumann (1810-1856) Arabeske, Op.18

アルベニス:スペイン組曲第1集より、グラナダ(セレナータ)、アストゥリアス(伝説)Op.47

Isaak Albeniz (1860-1909) aus „Suite espanola“, Op.47 Granada (Serenata) Asturias (Leyenda)

チャイコフスキー:18の小品より 瞑想曲 ニ長調

Pjotr Tschaikowsky (1840-1893) 18 Morceaux Meditation, Op.72 Nr.5 D-Dur

ラフマニノフ:前奏曲集Op.32よりト長調、嬰ト短調

Sergei Rachmaninow (1873-1943) 2 Preludes, aus dem Op.32 G-Dur, gis-moll



PROFILE

イヴァン・ウルヴァロフ Ivan Urvalov (ピアノ)

ピアニストのパブロ・ギリロフにつき、著名なソリスト・ヴァイオリニストのマキシム・ベンゲロフ、ヴァディム・レーピンと共演し、コンクール審査員、指導者として世界中で活躍している、ロシア人ピアニストのイヴァン・ウルヴァロフ。

彼は世界各地で演奏活動しており、ソリストや室内楽奏者として、聴衆や音楽評論家から躍動感あふれる演奏家として反響を呼んでいる。

イギリス、中国、ロシア、ギリシャにて国際ピアノコンクールの審査員を務め、コンサートツアーでは、ヨーロッパ各国、北米、南米、東南アジアを訪れ、ドイツ、オーストリア、イギリス、ギリシャ、韓国、中国で定期的にコンサート、講座を開催している。数多くのレコーディング、ラジオ・テレビ出演、CD録音、チャイコフスキー文化賞の受賞などは彼の芸術的キャリアを記録している。また「ルイ・シュボア」ムジークアカデミー・カッセルにて33年教鞭をとり、生徒の多くは国際コンクールに入賞している。

ウルヴァロフの演奏は、ヴィルトゥオーゾとしての要素と、深い音楽性、そして類まれな繊細な創造力を兼ね備えている。その印象的なテクニック、力強いヴィルトゥオーゾ性、エレガンス、表現力豊かな演奏はマスコミ評論家から賞賛されている。

「イヴァン・ウルヴァロフは心と手によって、ロマン派のヴィルトゥオーゾとはどういう意味かを分かりやすく表現できるピアニストである。HNA新聞」

中澤きみ子 Kimiko Nakazawa (ヴァイオリン)

国際的に活躍するヴァイオリニストとして、特にモーツァルトの演奏では評価が高い。

長野県上田市に生まれ、5歳よりスズキメソッドでヴァイオリンを習い始める。新潟大学を卒業。ザルツブルグ・モーツァルトテウム音楽院にて研鑽を積む。

2000年、文化庁芸術家海外派遣員としてウィーンに留学。その後、ウィーン室内管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団などと共演を重ね、2007年にはフィリップ・アントルモン指揮スーパーワールドオーケストラ全国ツアーでソリストを務める。

その後も毎年リサイタルを開催し、CDも数多くリリース。特にモーツァルトのソナタ全集(ピアノ:イェルク・テムス)及び協奏曲全集(フィリップ・アントルモン指揮・ウィーン室内管弦楽団)等が高い評価を受けている。

また、演奏活動のかたわら、国際コンクールの審査員や、国際音楽祭の講師として招聘され、後進の指導においても評価が高い。尚美学園大学、同大学院客員教授、上野学園大学客員教授を歴任。震災後、ライフワークとして津波による流木から作られた「TSUNAMIヴァイオリン」の演奏にも熱心に取り組んでいる。

公式サイト <http://kimiko-vn.net/>

入場料

一般 ¥5,000

ベヒシュタイン・サロン会員、レッスン受講生 ¥4,000

お問合せ・お申込は裏面のフォームよりご記入ください。

■主催 株式会社ベヒシュタイン・ジャパン

■後援 公益財団法人 日本ピアノ教育連盟

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)